

「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート（B：裁量無及びその他）

記入日 令和 3 年 4 月 15 日

事業名称		下水道事業会計 【マンホールポンプ維持管理事業】					
予算科目	款 1	下水道事業費用	項 1	営業費用	目 1	管渠費	事業番号
事業の種別		☐ 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せなし) ☒ 課内庶務等 ☐ 休止したもの ☐ 廃止したもの					
担当部署・課長名		下水道		課	業務	係	課長名 廣瀬 裕
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。					施策番号		4 - 1
【施策名】 市街化の整備					総合計画書(ページ)		83
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。			① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)			
	マンホールポンプ →			設置数			
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]			② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)			
	適切に汚水が排出される。 →			マンホールポンプが使用できた日数			
2 指標の推移	③ そのために何をしましたか。			③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)			
	マンホールポンプの点検 マンホールポンプ制御盤改修工事 →			①年間の定期点検 ②マンホールポンプ制御盤の改修			
3 経費			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標
				平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標 令和4年度目標
	対象指標	①の数値	基	8	8	8	
	成果指標	②の数値	日	365	365	365	
	目 標	②の目標値	日	365	365	365	
目標値設定の考え方(課内庶務、休止したもの、廃止したものを除く。)							
3 経費	活動指標		③の数値	件	①3 ②0	①3 ②0	①3 ②0
	事業費(実績)		円	1,026,000	1,134,000	2,398,000	
	財源	一般財源	円	0	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外)年間単価は、8,380,000円 時間単価は、4,300円で計算してください。 【算出根拠】平成31年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
		特定財源	円	1,260,000	1,134,000	2,398,000	
	(うち受益者負担)		円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	0.2	0.2	0.3	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
職員人件費(再任用以外)		円	1,648,800	1,662,000	2,514,000		
職員人件費(再任用)		円	0	0			
事業費+人件費		円	2,674,800	2,796,000	4,912,000		
4 課題	今後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) ※廃止したものを除く						
	マンホールポンプ設備について、詳細な現状把握を行い、維持管理の再構築及び最適化を図る必要がある。						
5 今後の方向性	仕事の方向性(「4課題」の課題解決に向けた具体的な改革・改善案など) ※廃止したものを除く						
	最適化を図るため、設計・施工・保守点検を行っている委託会社と協議し、実施計画の策定に向けた取り組みを行う。						